



2018トータルライフアップ全県集会開催



1月13日、トータルライフアップ全県集会が前橋市総合福祉会館で開催され、産別・地協役員、議員懇メンバーなど全体で319名が参加しました。

■構成組織で成果を出し、社会に発信していく

連合群馬会長 富澤 誠



本集会は、連合群馬の構成組織全体で思いを共有する場とし、①2014春闘から掲げてきた『底上げ・底支え、格差是正』について、一昨年から取り組んでいる『大手追従・準拠からの構造転換』では、昨年は僅かであるが中小組合の賃上げ率が大手組合を上回る成果が得られた。2018春闘においても『継続』した取り組みを行うとともに、その流れをさらに強め拡げていくこととしたい。また、②職場では、正社員のほか、有期雇用や派遣社員、パートなど多様な雇用形態の労働者で構成されている。同一労働同一賃金、均等均衡待遇の実現に向けて、**正規労働者の処遇改善と同様に、すべての働く仲間の処遇改善を意識した取り組みにしてい**く。このことは、組織拡大の観点も踏まえ、極めて重要な取り組みとなる。まずは、交渉のテーブルにつくことができる“労使関係”を有する連合の構成組織において、しっかりと取り組み成果を出すこと。そして、取り組み内容を開示し、地場で働く仲間、社会に発信をしていくことが重要であり、その発信によって、交渉のテーブルにつくことのできていないすべての労働者の処遇改善の実行につなげていくことが大切である。こ

れらと同時に、③働き方改革があらゆる前提にある、ということと言うまでもない。

連合として、2019年に迎える結成30周年の節目を前に、さらなる飛躍に向けて『組織力、政策力、発信力』に一層磨きをかけ、社会の中の信頼感を高め、すべての働く者のために次の時代へ連合運動をつないでいく。希望あふれる未来づくりへの「確かな一歩」を着実に進めていく一年とすべく、今年も地域に顔が見える活動、振り向けばそこにある存在として、引き続き連合運動が持つ価値の発信に努めていきたい。

■「底上げ・底支え」「格差是正」の取り組みを継続・定着・前進させ、広がりをもった運動を！

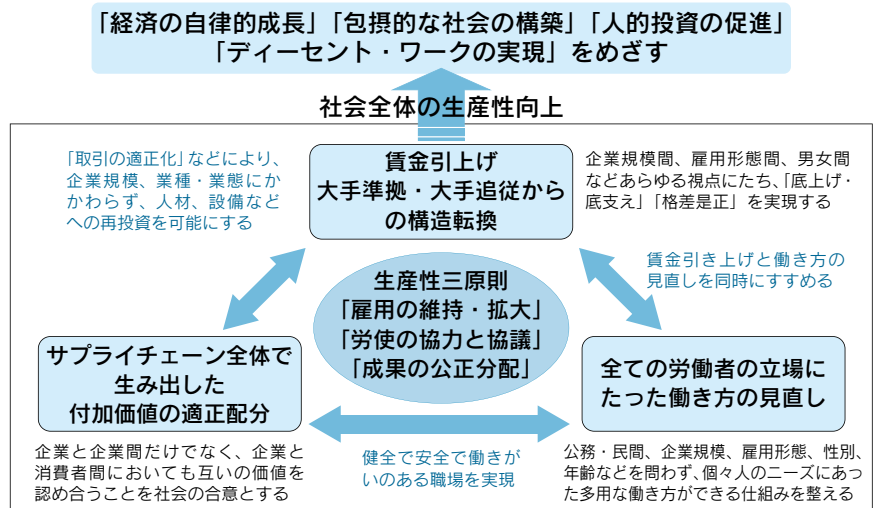
連合本部総合労働局長 富田珠代



2018春季生活闘争方針の意義と目的は「賃上げの拡がり」と「働き方の見直し」を同時に推し進め、「経済の自立的成長」「包摂的な社会の構築」「人的投資の促進」「ディーセント・ワークの実現」をめざす闘いです。社会全体の生産性向上、働く者・国民生活底上げのため、キーワードは「継続」であり、停滞ではなく真の「底上げ・底支え」「格差是正」に向けて果敢に闘っていくことが大切です。継続の必要性は、昨年では中小組合の奮闘により大手組合を上回る回答が出ましたが「賃金は上がるもの」を当たり前のようにしたい思いがあります。賃金改善については、月例賃金、賃金水準の絶対値にこだわり、あらゆる格差の是正に取

り組みます。要求水準は賃金引き上げ2%程度を基準とし、全体で賃金カーブ維持相当分を含めて4%程度を目指しますが、なぜ4%が必要なのか、しっかりと裏付けされた要求を組み立てていくことが重要です。最後に、すべての労働者の立場にたった働き方の見直しについて、働き方改革の関連法案の国会での審議がはじまります。私たちは法改正を待つことなく、職場の中でしっかり活動をする必要があります。そしてサプライチェーンで生み出された付加価値の適正配分では、喫緊の課題であるトラック運送業における取引環境・労働条件改善に向けた取り組みや、教員の働き方改革もあわせて進めます。企業間のみならず、企業と消費者間においても取引の適正化が進められるよう社会的合意につなげていきたいと考えます。そして、生産性三原則はこれら三つの関連性を高めた取り組みを進めるためのものです。これらの取り組みによって春闘の結果を、そして労使関係の必要性を社会全体に訴えられればと思います。これまで方針を示してきましたが、**結果を導くのは各単組の役員の皆様になります。**連合は皆様と連携し、今年の春闘がしっかりと実を結ぶよう全体で取り組みが進むことを確認していきます。

2018 春季生活闘争の意義と目的



また、集会の後半には健康社会学者・働き方研究家の河合薫氏を講師に招き、『モチベーションを高める！「働き方改革」のすすめ』と題した講演をいただき、気持ちの面での働き方の見直しについて学びました。

最後に、今春闘の取り組みにおける決意表明を、文真堂書店労働組合・沖田中央執行委員長、上信電鉄労働組合・石井副執行委員長より力強く述べていただき、参加者全員のガンパローで気を高めあいました。3月内の決着を目指し、連合群馬一致団結して取り組みましょう！

2018春闘のポイント

すべての労働者の立場にたって働き方を見直そう！「底上げ・底支え」「格差是正」でクラシノソコアゲ！

春 春季生活闘争の意義と目的

キーワード：「継続」＝停滞ではない。真の「底上げ・底支え」「格差是正」はすべての労働者がつくりだす

- 「底上げ・底支え」「格差是正」と「すべての労働者の立場にたった働き方」の実現を同時に推し進めよう！
- 働く者・国民生活の底上げをはかるために果敢に闘おう！

具 体的要求基準

～「月例賃金」「賃金水準の絶対値」にこだわる。
あらゆる格差の是正に取り組む～
要求水準は、各産業全体の「底上げ・底支え」「格差是正」に寄与する取り組みを強化する観点から、2%程度を基準とし、定期昇給相当分（賃金カーブ維持相当分）を含め4%程度とする。

す べての労働者の立場にたった働き方の見直し

- ①長時間労働の是正
罰則付き時間外労働の上限規制など、長時間労働は正に向けた労働基準法改正が行われることの趣旨と意義を踏まえ、先行的に職場の基盤づくりに取り組む。
- ②職場における均等待遇実現にむけた取り組み
雇用形態にかかわらず仕事に応じた適正な処遇の確保に向けた基盤整備に先行的に取り組む。

闘 争の進め方

- ①非正規共闘の見直し
今年は新たな枠組みとして、闘争方針の中に非正規労働者の要求方針も組み、正規労働者も非正規労働者も同じ交渉のテーブルで改善に取り組む。
 - ②共闘連絡会議の運営の強化
昨年同様、共闘会議を設置し会合を適宜開催。非正規労働者も含めた賃金引き上げと働き方の見直し、中小組合への支援状況など相互に情報交換と連携をはかる。
 - ③交渉日程配置
すべての組合は、2月末までに要求書を提出する。回答ゾーンでの回答引き出しにむけ、精力的に交渉を進める。
- 第1先行組合回答ゾーン 3月12日(月)～16日(金)
【ヤマ場：3月14日(水)】
- 第2先行組合回答ゾーン 3月19日(月)～23日(金)
- 3月内決着集中回答ゾーン 3月24日(土)～31日(土)

連合群馬の取り組み 中小労組春季生活闘争決起集会

◇3月23日(金)18:30～
◇高崎シティーギャラリー
ハローフォーラム

賃金交渉状況調査

要求・妥結調査実施します
2/26・3/23・4/5・16・5/11・6/11報告予定



※旗の裏面にメッセージを記入してください。

労使で元気な群馬に！

2018新春労使共同セミナー・交流会開催



1月16日、前橋テルサにおいて、2018新春・労使共同セミナー及び交流会

を（一社）群馬県経営者協会と共同で開催し、来賓・企業・労働組合の役員など400名が参加しました。

経営者協会と共同で、新春を祝う会として実施するのは全国でも珍しく、今回で16回目となりました。

富澤会長は挨拶で、「労使という、それぞれ置かれている立場は違ってもお互いを尊重しつつ、良きパートナーとして現在に至っている。県内すべての職場、働く人たちにこの良好な労使関係を波及させ、元気な群馬県にしていきたい思いがある。引き続き連携を宜しく願いたい」と述べられました。

第1部のセミナーでは、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事であり、現役のパラ水泳選手として活躍されている成田真由美さんを講師に迎え、「自分の可能性を求めて」と題して講演をしていただきました。



成田さんは、中学生の時に「横断性脊髄炎」を発症し、下半身不随となり、23歳の時に水泳に出会い、47歳となった現在でもトップスイマーとして障がい者スポーツ界で活躍されています。アトランタから北京まで4大会連続でパラリンピックに出場し、金メダル15個、合計20個のメダル獲得し、その後一線を退きましたが、2016年のリオデジャネイロパラリンピックで復活を果たし、個人3種目で決勝に残り、メダルには及ばなかったものの、日本新記録を樹立しました。

競技生活の中で培った「自分でゴールを決めてしまえばそこで終わり。『だめだ』と思うのも自分で、『やるぞ』と思うのも自分の気持ちだったら、『やるぞ』と前向きにやる方がいい。足が動かない分、心を動かしていくことを常に思っている」と話され、最後に2年後の東京パラリンピックについて「障がい者について、意識を変えて欲しい。是非、ボランティアなど参加して競技を身近に感じて欲しい」と東京パラリンピックや障害者への理解を求めています。

会場を移し、第2部の交流会では、県内の政労使が一堂に会し、新春の交流を行いました。



パラリンピックの貴重な金メダル。重たい！そして点字があるんですね。パシャリ



政策実現には議員の力

群馬県議会報告 加賀谷富士子県議

「教員の多忙化解消」など一般質問



群馬県議会・平成29年第3回定例会は、9月20日から12月15日までの87日間の会期で開催。連合群馬議員懇の加賀谷県議は、12月5日に「教員の多忙化解消について」一般質問を行いました。連合群馬

の今年度の「政策・制度要求と提言」においても、教職員の働き方改革として労働時間管理と短縮に向けた環境整備を大澤知事に要請しています。今後の動向に注目していきましょう。

Q.（加賀谷県議） 中学校教員の長時間労働の要因のひとつとして、部活動があげられる。その要因解消に向けて、中学校長会と中体連の申し合わせ事項が見直され、スポーツ庁も今年度中に部活動ガイドラインを策定する予定となっている。また、県では教育委員会で作成している中学校・高等学校運動部活動指導資料もあり、国からガイドラインが策定された場合、申し合わせ事項や中学校・高等学校運動部活動指導資料との整合性をど

のように保つのか。

A.（教育長） 教育委員会としても教職員の多忙化解消は重要課題と捉えている。昨年5月におこなった、群馬県教員の勤務状況実態調査の結果では、中学校教員の7割以上が部活動に多忙観を持っていることがわかった。教育委員会としては、国の動向を踏まえ、休養日や活動時間の設定などの具体的な対策を取りまとめ、教育の更なる充実を図るために学校における部活動指導の指針となる、中学校・高等学校運動部活動資料の改定をおこなう。各市町村の教育委員会と連携し、県全体で足並みをそろえて取り組んでいきたい。

Q. 部活動のあり方については、保護者の意見も大切である。あり方や方針によって、理解を求める方策が必要ではないか。

A. 協議会には小・中・高校のPTA代表者の方に参加をいただいている。改善策を決めていく段階では代表者と連携し、すべての保護者に理解をしていただけるよう取り組んでいきたい。



労働組合のための 「女性活躍」「男女平等実現」 セミナー

～3月8日は国際女性デー～

参加費
無料

- 〔日 時〕 3月8日(木) 18:30～20:00
- 〔会 場〕 群馬県勤労福祉センター 第1・2会議室(前橋市野中町 361-2)
- 〔参加者〕 組合員・役員など 男女問いません
- 〔講 演〕 「男女平等参画推進に向けたコミュニケーションのコツ」
FM GUNMA 清水 由美 氏

お申込み
お問い合わせ

027-263-0555 (平日: 8:30～17:15)
info@rengo-gunma.gr.jp

東京 「労働者・経営者のためのムキムキセミナー」開催 ～労働契約法改正(無期転換ルール)への対応～

無期転換ルールが本格化する2018年4月を直前に、有期契約者、企業担当者、労働組合を対象に、『「無期転換ルール」の周知と積極的な活用で安心な雇用環境づくり促進』をテーマにセミナー開催します。

◆日時 3月1日(木) ① 15:00～16:30
② 18:30～20:00

◆場所 大田区産業プラザP i O

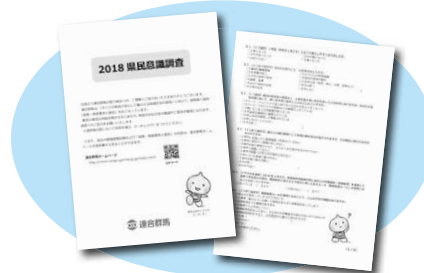
◆講師 菅 俊治 弁護士 ①② 内容共通

◆問い合わせ ☎03-5295-0555

連合本部非正規労働センター

【2018年県民意識調査 展開中】

群馬県をはじめ県内35の市町村に提出する「政策・制度要求と提言」の裏付とする調査を実施し、県民のニーズを把握します。
3月末までですのでご協力よろしくお願いいたします。
連合群馬HPからも回答できます!!



～安心して働きたい・暮らしたい～
【組織拡大目標実現のために】

連合は2020年1000万連合実現に向けた取り組みと集団的労使関係を目指す「組織拡大・組織強化」を活動項目に掲げ取り組んでいる。連合群馬では、結成以来過去最高となる組織人員12万5千人を目標に掲げ組織拡大に取り組んでいる。

現在の連合の組織人員は、679万人であり、掲げる目標は高い。なぜ労働組合が必要なのか。雇用形態の状況を見ると、労働者の約40%が正規社員ではない働き方であり、中には就業規則と乖離した、考えられない労働条件で働いている方もいる。労働組合が存在することで、労働条件の改善に向け会社と対等に話しができる。また、連合や産業別労働組合に加盟することで横のつながりが持て情報共有ができることがメリットである。

一方、連合では労働者からの相談を通じ、労働組合の設立につながることもある。ただし、労働相談は労働者のごく一部の方の情報でしかなく、組織拡大に向けては微力である。

労働組合の役員は、自ら手を挙げて就任した方は少ないと思うが、役員になったことで労働組合の重要性を認識しているはずである。

労働組合役員が自ら、未組織の関係会社、取引会社や知人等の労働条件改善のため、積極的に労働組合立上げに携わっていただきたい。連合の掲げた目標は、単に人数だけではなく、働くすべての人が、今以上の豊かさを感じることが大切である。構成組合、産業別労働組合、連合がスクラムを組み、世の中に広く労働組合の意義を知ってもらい組織の拡大につなげていきたい。

(田村)